

第1回

大きな湖のほとりで ほっとする 心地よさを味わう

「味わう」のはなにも食べ物だけではないと、心地よい風景に出会うたびに思う。季節ごとに見せる自然の姿は、あでやかなときもあれば質素なときもあって、どの姿もさりげなく寄り添ってくれる。そんな風景を「味わう」と心もゆったり、「あるがまま」の素直な自分に戻るのだ。

初回のすけっちびよりは、大好きな洞爺湖へ。この湖はどこから見てもいろいろな風情を感じるので、行くたびにいろいろな場所から風景を堪能している。中でもおすすめはザ・ウィンザーホテルからの眺めだ。高台から湖全体が一望でき、この湖の持つ自然が作る造形の美しさがいっぺんに、目に飛び込んできて迫力を感じる。はじめて見たときの感動は忘れない。そして、もう一カ所、一番のお気に入りには月浦（洞爺湖町）。ここからの眺めは、緩やかに広がる湖に向かう斜面が、ほのぼのと穏やかにぬくもりを感じる眺めなのである。映画「しあわせのパン*」の舞台にもなった場所で、映画のシーンにもでてくる満月の日、湖に月が映り光の道ができるのが月浦という地名の由来らしい。

湖の周りには大きな窓のあるカフェやレストラン、アーティストの工房などもあり、ゆっくりお茶をいただきながら洞爺湖を楽しめる。お気に入りの場所を見つけ、洞爺湖の姿を思う存分「味わう」だけでも楽しいのである。

* 日本映画2012年1月公開。監督・脚本は三島有紀子。主演は原田知世、大泉洋。



すずき もも

イラストレーター・絵本作家／スローフードさっぽろリーダー

東京生まれ、北海道夕張育ち。広告や雑誌、カレンダーなどのイラストを描くほか、イラストで綴る町案内の本や絵本などを執筆。代表作に『さっぽろ おさんぽ日和』『わくわく おやつ手帖』（どちらも北海道新聞社刊）、近著に絵本『はるとなつ はたけのごちそうなーんだ?』（アリス館）などがある。また、食の活動として13年続けた「スローフードフレンズ北海道」からのれん分けで「スローフードさっぽろ」を2016年に立上げ、食を中心に環境や暮らしの未来について、学び実践している。モットーは四つのS、「Simple, Slow, Small, Smile: ささやかに、ゆっくりに、ほどほどに、にこにここと」。



月浦ワイン

月浦地区で栽培されたブドウで造る出来は素晴らしいワイン! 全国にもファンが9911人です!



glass café
gla_gla
ガラス工芸家の高匠さんのミカドカフェここから見ると洞窟酒も美しい



ハロンビカフエとギョウリ
ラムカート
石がまじりパリッと焼きたげるとハロンがズクズク



Café cohun

カフェコハムは水の風から温泉街へ向う途中の洞窟の奥にあります! おかつもここは美味しいです!



洞窟酒でおいしい行きつけの石がまじり